

2019年11月5日(火)
株式会社17 Media Japan

「17 Live」運営の M17 グループ、台湾「MeMe Live」買収のお知らせ ～アジアマーケットシェアは 60%、グループ連結売上高は 1000 億円を視野に～

日本No.1ライブ配信アプリ「17 Live (イチナナライブ)」を運営する17 Media Japanの親会社 M17グループ (以下「M17」) は、ライブ配信アプリを運営している「MeMe Live (ミーミーライブ)」社を、買収することをお知らせいたします。M17は、デベロッパードアジア (台湾、日本、香港、韓国、シンガポールの、アジアでの発展5地域を指す)を、マーケティングの最重要エリアとして位置づけていることから、台湾を中心にデベロッパードアジアにも影響力を持つ「MeMe Live」を買収することを決定いたしました。これにより、デベロッパードアジアにおけるM17のマーケットシェアは約60%という大きな占有率に、大きく近づくこととなります。さらにグローバル化していくライブ配信市場を、より一層強化してまいります。

近年、M17 は、多様化コンテンツの強化および海外市場の開拓を推進しており、特に日本のライブ配信市場においては、顕著に成長しています。さらに、アメリカに新しい支社を設立し、グローバル化は順調に邁進しています。このたび買収に至った「MeMe Live」は、インドのマーケティング活動で順調な拡大を見せております。この買収により M17 は、マーケティングの拠点をインドにまで拡大し、グループ連結の売上高は、1000 億円も視野に入りました。

今回の買収が完了後も M17 グループにて、「17 Media」と「Me Me Live」の両ブランドは引き続き、独自の経営を継続しますが、それぞれが持つ技術やノウハウ、リソースの提供などを行いながら、新しいライブ配信のコンテンツの発掘を目指してまいります。また、ライブ配信における日本市場を担う 17 Media Japan は、よりグローバル化が進むグループ内において、そのノウハウやリソースを最大に生かしながら、日本のマーケットに適したコンテンツを提供してまいります。

買収は M17 の取締役および株主承認を経て、正式に完了となる見込みです。

※「17 Media Japan」調べ

■M17 グループについて

M17 は、ライブ配信事業を行う「17 Media」、コミュニケーションアプリを展開する「Paktor」、ライブコマース事業の「HandsUP」、新時代のタレントを育成するプロダクション事業を行う「Unicorn Entertainment」などのブランドを傘下に 2017 年 4 月に誕生した持株会社。日本国内は、「17 Media Japan」が「17 Live」を運営。

■M17 および「MeMe Live」からのコメント

<共同設立者兼 CEO Joseph Phua (ジョセフ・パン) >

「現在、M17 は、台湾、日本および香港のマーケットシェアで1位を獲得しています。それは既に、日本・台湾・香港を中心に、アジア先進国の主要プラットフォームになるまで成長したことを意味しています。今回の買収は M17 グループにとって重要かつ戦略的な動きであり、ライブストリーミング業界のリーディングカンパニーとして、今後もライブ配信市場の統合、新たな市場の開拓、ライブ配信コンテンツの強化のこの3方面に注力していきます。「MeMe Live」の買収はグローバル化の目標を達成するための大きな決断の一つであり、配信コンテンツだけでなく、ライバーやユーザーにおいても、今後、飛躍的に成長すると信じています。」

<「MeMe Live」 CEO Junnan Liang (ジョナ・リャン) >

「『MeMe Live』は M17 にジョインすることを、すごく嬉しく思っています。M17 は、ライブ配信市場において、運営上およびコンテンツに総合的な優位性があります。今後『MeMe Live』におきましても、台湾や日本、インドのマーケティング活動において、非常に良い影響を与え合うことができ、最高のパートナーだと感じています。」

■M17 日本版公式 HP : <https://www.m17.asia/jp/>